

福島市長 木幡 浩 様

要 望 書

霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る
新たなルートの整備促進について

令和7年3月26日

福島商工会議所
会頭 渡邊 博美



霊山 I C から福島市内を通り国道 1 1 5 号に至る 新たなルートの整備促進について

2021 年 4 月に東北中央自動車道(相馬～福島)が全線開通し、県北地域と相双地域の地域間交流が活発になっておりますが、同時に東北自動車道と連結する道路整備の重要性がますます高まっております。

そこで、霊山 IC から福島市内を通り、国道 115 号に至る新たなルートを建設することにより、相双地域から会津地域へのアクセスが大幅に改善され、相馬港を活用した物流機能や会津地域との観光交流促進、更には相双・県北・会津の経済交流にも大きく貢献するだけでなく、本県の医療拠点である福島県立医科大学への緊急時のアクセスも大幅に改善されるため、命の道路としての機能が向上することも期待されます。

また、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するための国家プロジェクト「福島イノベーションコースト構想」および「福島国際教育研究機構(F-REI)」による産業振興をオール福島で支えるためのアクセス道路としての機能も併せ持つこととなります。

以上の観点から、以下につきまして要望いたしますので、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

◎一般国道 115 号(福島・霊山・相馬間)整備促進期成同盟会の事業内容へ、新たな国道 115 号ルート建設へ向けた活動を盛り込むこと。